

社協のマークです



福祉の心を育てよう

深見大和地区社協だより

ほほえみ

設立40周年記念特集号

発行
深見大和地区社会福祉協議会

編集
広報部会



事務局
コミュニティセンター深見中会館
大和市深見台4丁目10番29号
(電話) 264-7611

印刷
(社福)県央福祉会 ワークス桜舎

祝 設立40周年記念式典 深見大和地区社会福祉協議会



深見大和地区社会福祉協議会
「設立四十周年記念式典」
令和八年二月二十一日、コミュニティセンター深見中会館
にて総勢六十一名参加のもと開催致しました。

福祉の街づくりをめざして

深見大和地区社会福祉協議会 会長 石田 充徳



令和8年度、深見大和地区社会福祉協議会が設立40周年を迎えましたことは、自治会・民生委員・各団体及び関係機関の温かいご支援とご協力の賜物と深く感謝しております。

さて、テーマである誰もが安心して過ごせる地域を目指した「福祉の街づくり」の実現に向け、これからも人と人とのつながりを大切に、ふれあいサロン・ふれあい訪問・春のつどい等さまざまな福祉活動を充実させ推進していきたいとおもいます。

今後とも当地区社協へのご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

「深見大和地区社会福祉協議会」 設立40周年を祝して

大和市社会福祉協議会 会長 濱田 和博



深見大和地区社会福祉協議会が設立し、ここに40周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

地域における福祉課題について、地域住民相互に話し合い、その解決に取り組むべく、貴協議会は昭和60年12月に設立されました。これまで40年の永きにわたり、歴代会長様をはじめ関係各位におかれましては、地域福祉の向上のため多大なご尽力をされてこられたことに、深く敬意を表します。

今後とも、地域福祉活動の推進役として、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに設立40周年を祝し、今後の貴協議会のますますのご発展と役員はじめ会員の皆様のご健勝を心からご祈念申し上げ、お祝いのことばといたします。

設立40周年を迎えて

深見大和地区社会福祉協議会 顧問（前会長） 鈴木 勝雄



昭和60年12月に発足した深見大和地区社会福祉協議会は今年度で設立40周年を迎えました。心からお祝い申し上げます。

当地区社協の九代目の会長として平成25年（2013年）から6期12年務めさせていただきました。印象に残っている事は、コロナ禍で「愛の小箱基金」から「非接触型温度計」を18個購入して、3小学校（大和小・大和東小・深見小）、3コミュニティセンター（深見北・深見中・深見南）、障がい者施設等にプレゼントさせていただいた事です。

また、令和6年に当地区社協が神奈川知事表彰（共同募金運動功労者表彰）を受賞しました。これも光丘中学生ボランティアをはじめ、皆様のご理解ご協力による賜物であると思い感謝申し上げます。

今後とも当地区社協へのご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

ふれあいを かこ（過去）から みらい（未来）へつなぎ
やさしさの まちを ともにつくろう

深見大和地区社会福祉協議会歴代会長

	氏 名	就 任 年 度			
初代	高橋 昌雄	昭和61年度～平成 2年度	6代	青木 喜好	平成15年度～平成16年度
2代	矢部 忠	平成 3年度～平成 8年度	7代	安井 昭八	平成17年度～平成20年度
3代	赤井 竹大	平成 9年度	8代	根岸 邦夫	平成21年度～平成24年度
4代	山崎 徳義	平成10年度～平成12年度	9代	鈴木 勝雄	平成25年度～令和6年度
5代	小島 一利	平成13年度～平成14年度	10代	石田 充徳	令和7年度～

40周年記念式典及び春のつどい

2月21日の記念式典開催の後、40周年記念事業の一環として「春のつどい」が3月6日（金）にシリウス・サブホールにて開催されました。当日は朝早くからボランティアの皆さんのお手伝いをはじめ133名の方々が参加され、講演をはじめ歌謡ショー、女性4名によるサクソ四重奏等のアトラクションを楽しみながら過ごしました。

祝設立40周年記念式典 深見大和地区社会福祉協議会



大和市長 古谷田 力

祝設立40周年記念式典 深見大和地区社会福祉協議会



市社協 濱田和博会長



三味線演奏 山中基継様



ハッピー＆マッキー SAX カルテット



〈飲料・塩タブレット配布〉

残暑が厳しい折4ヶ所の地域の障がい者施設を訪れ、熱中症対策として、飲料水・塩タブレットをおとどけて、職員・入居者の方々に喜んでいただきました。



大和みつば作業所



ワークステーション菜の花



コンフォート光ヶ丘



フレックスコートさくら

〈赤い羽根共同募金の実施〉

赤い羽根共同募金が令和7年10月4日（土）に大和駅前にて行われました。本年度も中学生ボランティアも参加し、元気一杯の呼びかけにより、沢山のご協力をいただきました。

～地域の皆様ありがとうございました。～



〈ボウリング大会〉

令和8年1月31日（土）に桜ヶ丘ボウリングセンターで、大和みつば作業所・ワークステーション菜の花・コンフォート光ヶ丘・フレックスコートさくらの職員、入所者、ご家族の方々と一緒に開催しました。

当日は、50名の参加者がストライクやスペアがでるたびに、歓声を上げ楽しいひと時を過ごしました。



ふれあい訪問

- 対象 80才以上のおひとり暮らしの方
 ☆ 毎月訪問、年2回の全体訪問
 ☆ 誕生日カード、暑中見舞いはがき郵送



こんにちは
お元気ですか

ふれあいサロン「木もれび」

～みんなで楽しく介護予防～



クリスマス会
ウクレレに合わせて

- 対象 ・75才以上の方はどなたでも
 ・会場まで歩いて来られる方
 ・参加費無料（申し込み不要）
- 会場 ・大和自治会館 毎月第1水曜日
 ・コミュニティセンター深見北会館 毎月第2火曜日
 ・コミュニティセンター深見南会館 毎月第4木曜日



何がつれたかな？



赤あげて！



おっとっと…



ボランティア募集中

ふれあい訪問・ふれあいサロニー一緒に活動して頂ける方、募集しています。見学也大歓迎！！

ご連絡をお待ちしています。

連絡先：やまとボランティアセンター
260-5643

ボランティア活動を振り返って

ボランティア部会 寺山 恵子

私が平成4年に地区社協のボランティアになった時、「配食事業」が開始されました。65歳以上のひとり暮らしの希望者に、安否確認を兼ね、毎週木曜日に、晃風園で作っていただいた昼食のお弁当を届けました。皆さん楽しみに待っていて大変喜んでくれた事をなつかしく思い出します。

又、ふれあい訪問で伺った時はセールスの人に間違えられドアを開けてもらえなかった事もありました。いろいろな体験を通して今日までボランティアを続けられた事、そして地区社協設立40周年を迎えられたことは、私にとって大変光栄に思っております。

地区社協ってなにかしら・・・？

ボランティア部会 吉池 啓子

ボランティア活動中、地区の人達と話しをする機会が増え、「地区社協」は地域を住み良い街にしようという思いを持った皆さんが集った福祉団体だとわかりました。

活動している中で、私達が生活している全ての事が福祉だという事がわかり、家族と一緒に暮している人、離れて暮している人、又ご近所さん達を気づかってあげられる事が福祉の始まりだと思いました。

これからは、若い人達にバトンを渡し「深見大和地区社協」が今以上に **人にやさしく活気のある街**になる事を祈念して、皆さんで頑張っていければと思っております。

設立40周年記念特集号「ほほえみ」(第53号)の発刊に寄せて

深見大和地区社会福祉協議会 監事 根岸 邦夫

深見大和地区社会福祉協議会は昭和60年度に設立され、以降10名の先達方々のご指導ご鞭撻を頂きながら、ここに無事40周年を迎えましたこと、及び「ほほえみ」(53号)記念特集号の発刊誠におめでとうございます。

過去の特集では、2011年の「3.11東日本大震災」の折、ボランティア活動で釜石市に行き見た光景は、市街地に大型貨物船が鎮座していた事、釜石港の世界一を誇った防潮堤が無残にも打ち破られてしまった事や、海拔30mのお宅の物置小屋に屋根までびっしり瓦礫が詰まっていた(当日の作業現場)こと等々、現場関係者は「想定外の大災害」だと言葉を詰まらせていました。

上記関係特集記事が、「ほほえみ」第37号で大々的に報道されていたことは、15年経た今でも決して忘れられません。

昨今では、地球的な規模で想定外の大災害が勃発しています。今後「想定外も大災害」を予防して、「想定内の災害」に出来ると良いですね。一方では、高齢化が進み「人生百年の時代の到来」が囁かれております。

誠に40周年おめでとうございます 皆さん元気に頑張りましょう。

「愛の小箱」設置店

令和8年3月1日現在

1	双木園	10	ハヤーサロンヤマキ
2	オダギリ本店	11	増田屋
3	理容きたかみ	12	南大和郵便局
4	細野豆腐店	13	クレヨンビピー
5	田所サイクル	14	大和自動車学校
6	金子宝泉堂	15	ふじや商店
7	たぬきや	16	桜ヶ丘ボウリングセンター
8	サンドーレどか弁	17	コミュニティセンター
9	雷神堂大和店		深見中会館

●本年度の募金額は、皆様のご協力により49,355円集まりました。

*「愛の小箱」は、当地区の社会福祉事業のための募金です！

今後とも皆様のご協力をお願いいたします。

編 集 後 記

40周年記念の節目の年に役員となつて、何も理解出来ていない中、共同募金やボウリング大会等に参加させていただき、地区社協の活動を知ることが出来た事はこれから先の人生の道のりに生かして行きたいと思ひます。